

取扱説明書

マグネット無線充電スマホホルダー 貼り付けタイプ

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にご使用ください。
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本書に掲載のイラストはイメージです。
※本書に記載の商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。

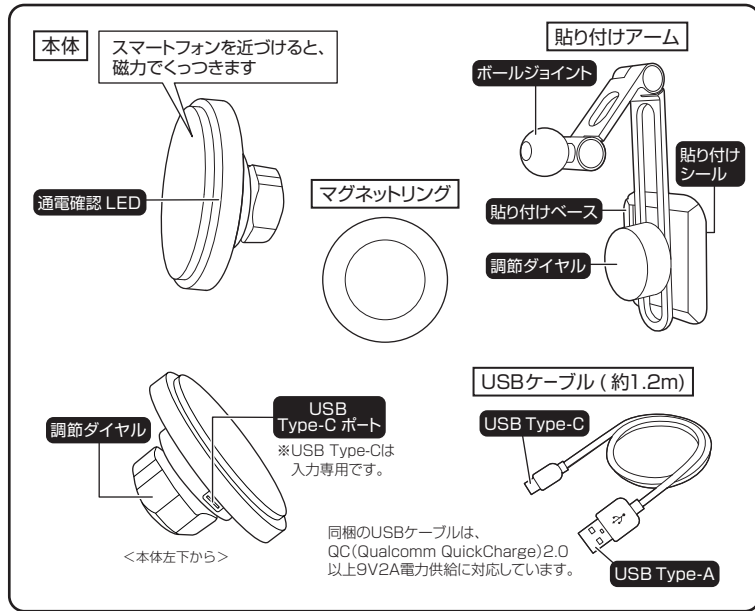
はじめに

...安全にご使用いただくために

- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりとお車に貼り付いているかをご確認の上、ご使用ください。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

セット内容

本製品の構成と名称、部品のはたらき



1 安全上の注意

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止 (してはいけないこと) を示します。

強制指示 (必ず実行していただくこと) を示します。

警告

本製品の貼り付け方法と貼り付け場所に十分注意すること。
貼り付け、ご使用が困難な時、または、運転操作、視界の妨げ、エアバッグ付近、エアバッグ作動の妨げになる場合は無理に貼り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。

USBケーブルのプラグ部をアクセサリソケットの中に入れない。
感電や発火のおそれがあります。

火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しない。
お車のダッシュボード上やグローブボックス内は直射日光の下では70℃以上の高温となりますので、ダッシュボード上及びグローブボックス内への保管等はやめてください。万が一高熱になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちにご使用を中止してください。

濡らさない。また、濡れた手でさわらない。
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下で屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えない。
破裂、発火、発熱させる原因となります。

分解、改造、後加工をしない。
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。これらが起因するスマートフォン機器のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、コードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

運転者は走行中の本体の操作・調整をしない。
運転者によるスマートフォンの操作は事故などの原因となります。また、本製品の操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。

ケーブルを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わない。
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

注意

ご使用前に、必ずスマートフォンのメモリの控えを取ってください。
本製品の使用によるスマートフォン内部及び接続されたメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。

時計・磁気カード・チケットやメモリーなどの磁気媒体に近づけないでください。
動作不良や記憶内容が破損破壊されるおそれがあります。

極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 本製品に物をかけないでください。
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。
本製品に傷がつくおそれがあります。汚れた際は乾いた布で拭いてください。

指示 破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。
車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。

禁止 ホルダーの調節後はしっかりとダイヤルを締め付けてください。
加減速時などに本製品が外れ、本製品、充電機器、車の破損の原因となります。

禁止 本製品と充電機器及びそのケースなどに磁気を帯びたり金属製のものを貼らないでください。
極端な発熱や発火による火傷や事故の原因になります。

禁止 エンジンかけた状態で使用しないでください。
車のバッテリー保護や本体ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

禁止 本体のLED光源を直視しないでください。
目の健康をそこねるおそれがあります。

禁止 悪路を走行する場合は使用しないでください。
一般的な舗装路走行での使用を想定しています。悪路や段差の大きい場所では使用できません。

禁止 本製品と充電機器との間に異物、金属(アルミ製ステッカーなど)を挟まないでください。
極端な発熱や発火による火傷や事故の原因になります。

マグネット無線充電に関するご注意

- 環境温度や充電される機器の仕様により、満充電になる直前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合、充電を再開するのに時間がかかる場合があります。
- 一定以上の温度になると、充電機能が一時停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが異常ではありません。接地付近の温度が低下するまでお待ちください。
- 無線充電中は、スマートフォンのパイレータ機能(OFF)にし、動かさないでください。スマートフォンが運転中の振動中との相まって落下するおそれがあります。
- 付属のUSBケーブルのご使用を推奨致します。
- 充電する機器以外の無線充電機器どうしを30cm以内で近づけないでください。充電する機器を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。また、ワンセグなどの受信状態が悪くなる場合があります。
- 無線充電時にスマートフォンのアプリケーションなどが作動すると、充電完了しない場合があります。
- 無線充電中はスマートフォンの電池が温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- 充電完了後も、長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- スマートフォン機器以外の充電には使用しないでください。

2 本製品貼り付け・取り外し方法

●開封と内容物の確認

■開封後、表面の「セット内容」を参考に内容物を確認してください。

貼り付けに関するご注意

- 必ず車を安全な場所に停車してから、本製品の貼り付けを行ってください。
- 貼り付けアームとマグネットリングは貼り直しができません。
- 貼り付けアームの貼り直しは、脱落の原因となりますので絶対におやめください。
- 貼り付けアームを貼り付ける面は、曲面でない直径約8cmの貼り付ける面が必要です。
- あらかじめ貼り付ける場所の光沢材、汚れ、ゴミ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお貼り付けください。また、真夏の炎天下等貼り付ける場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。
- 運転操作の妨げやエアバッグ作動時に影響がないように貼り付けてください。本製品の貼り付け、ご使用が困難な場合は無理に貼り付けしないでください。
- 本体やアームの角度を調節し、設置場所の予備検討を予め行ってください。

貼り付け位置について

取扱説明に従わない場合など、誤ったご使用での事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」の改正(平成17年1月1日)に伴い、下記の範囲内の前方視界を確保することが義務付けられています。
本製品(およびスマートフォン)を貼り付ける際は、下図を参考に、運転者の前方視界を妨げないように貼り付けてください。

前方視界基準(抜粋)

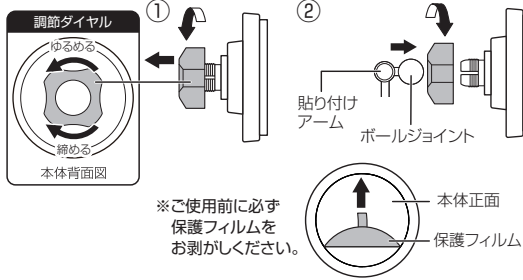
※2023年7月調べ

- 対象車種
 - 専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く。)
 - 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車(いずれも使用過程車を含む。)
 - 適用時期:平成17年1月1日より
 - 基準概要
 - (1)要件
 - 自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いて直接視認できること。)
 - (2)適用除外
 - Aピラー(窓枠のうち車両前部にあるもの)ワイパー及びステアリングホイールにより死角となる部分。
- ※いずれの基準も左ハンドルの場合には左右逆となります。
-

「本体」と「貼り付けアーム」の組み立て

■下図を参考に「ホルダー本体」と「貼り付けアーム」を組み立ててください。

- ① 本体背面の調節ダイヤルを回してゆるめてください。
- ② 貼り付けアームのボールジョイント部分を、穴に合わせてカチッと音が鳴るまで奥へはめてください。はめたまま、調節ダイヤルが止まるまで回して締めてください。



※ご使用前に必ず保護フィルムを剥がしてください。

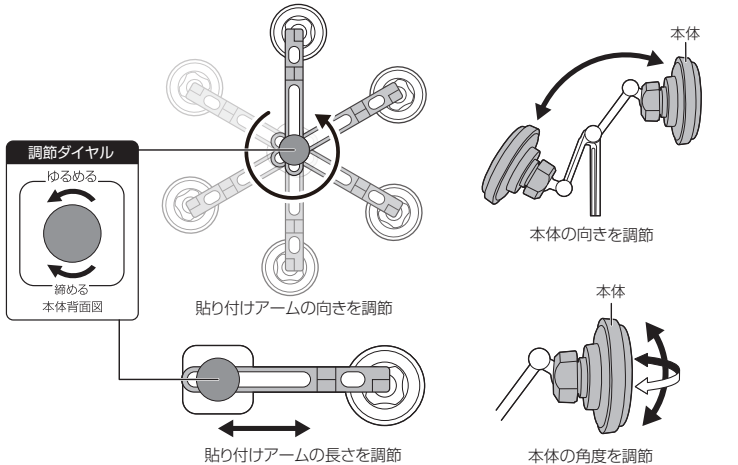
貼り付け・取り外し方法

■下図を参考に貼り付けてください。

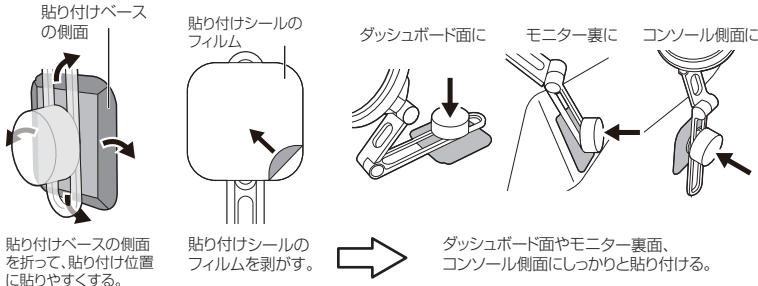
- ① 貼り付け位置を決めて、貼り付けアームの向きと長さ、本体の向きと角度を調節してください。

貼り付けアームの向きと長さ調節

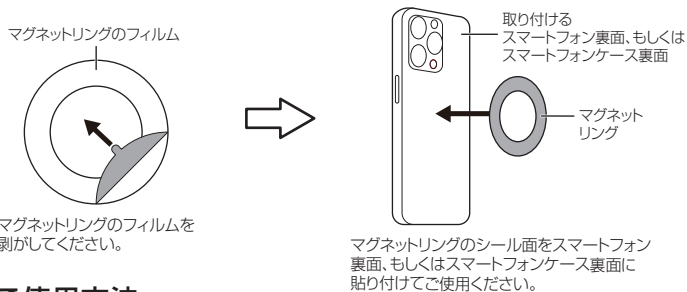
本体の向きと角度を調節



- ② 貼り付けベースの側面を折ってから貼り付けシールのフィルムを剥がし、貼り付け位置にしっかりと貼り付けてください。



- ③ AndroidスマートフォンやiPhone 11以前のシリーズ、magsafe対応でないケースを使用する際は、マグネットリングのフィルムを剥がしスマートフォンの裏面、もしくはスマートフォンケース裏面に貼り付けてご使用ください。
- ※スマートフォンの取扱説明書を確認し、無線充電コイルの位置を予め確認してから貼り付けてください。
- ※手帳型ケースや表面に凹凸のあるケースにはお取り付けできませんのでご注意ください。



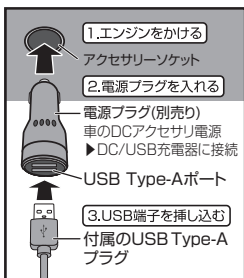
3 ご使用方法

● 本体と付属のUSBケーブルを接続する

● 本製品に充電器は付属しておりません。本製品と付属のUSBケーブルでスマートフォンを7.5W無線充電するためには、QC2.0規格(Qualcomm QuickCharge Ver.2.0)以上、9V2Aで出力できるUSB Type-Aポート付きの電源プラグを別途お買い求めください。電源プラグは車のDCアクセサリソケットに入れ、付属のUSBケーブルを挿してご使用ください。<右図><ご注意>

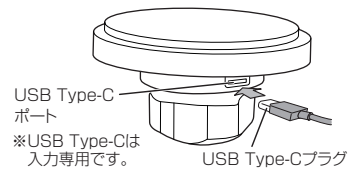
● 車やカーオーディオ正面及び裏面に設置、内蔵されたUSBポートは5V0.5A~2.1A出力のものがほとんどです。こちらに接続しても通電、充電状態にはなりますが、本製品の能力を最大限に発揮できず、スマートフォンを正常に無線充電できません。

● お車のキーを抜いても通電確認LEDが消えない車種(一部の車種及び外車)は、降車する際に必ず電源プラグをアクセサリソケットから抜いてください。



USB Type-Cプラグの接続

- 本体底部のUSB Type-Cポートに、付属のケーブルのUSB Type-Cプラグをまっすぐ奥まで接続してください。(上下どちらでも挿せます)
- ※ プラグを接続すると通電を開始し、本体外周の通電確認LEDが水色に点灯します。(充電中は消灯します)
- ※ スマートフォンが正しく置かれていない、スマートフォン以外の物が接している場合(異物検知)などでLEDが青点滅します。
- ※ 付属のUSBケーブル以外を使用する場合、QC対応かをご確認の上、ご使用ください。付属品以外のケーブルや別売りの電源プラグが原因と思われる不具合に対して当社は責任を負えません。

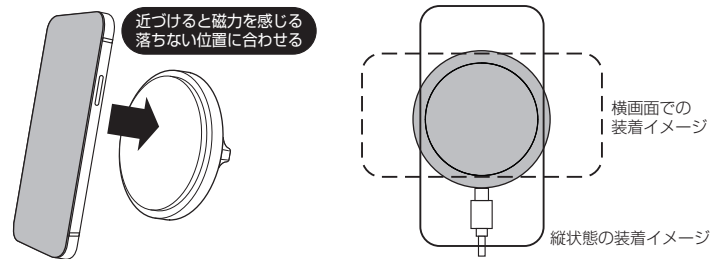


取り付けイメージ

- ☑ USBケーブルのDC/USB Type-Aプラグが充電器のUSBポートに挿され、QCによるDC9V2A以上の電力供給を受けている
- ☑ 外周の通電確認LEDランプが水色に点灯している
- ☑ USBケーブルのUSB Type-Cプラグが本体に接続されている
- ☑ 貼り付けシールが貼り付け位置にしっかりと固定されている

スマートフォンの装着の仕方・取り外し方

- ① 取り付けイメージの通りになっているか確認してください。
- <重要> 本製品とスマートフォンの間に厚みのある異物やクリップや金属製のステッカーなどがないことを確認してください。
- ② スマートフォンを縦か横にして本体に近づけます。
- ③ 近づけると磁力による吸着を感じるので、動かない位置にスマートフォンを合わせ、ゆっくりと手を離します。
- ④ スマートフォンを外す時は、スマートフォンを2本の指で挟んでゆっくり手前に外してください。



4 困ったときは…(トラブルシューティング)

■故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目を確認してください。

症状や疑問点	確認していただくこと
本体の通電確認LEDが水色に点灯しない	USBケーブルが各ポートにしっかりと接続されているか確認してください。 エンジンが正常に掛かり、アクセサリソケットや各接続ポートに電気が流れているか確認してください。 USBケーブルの断線と車のヒューズ切れを確認してください。
スマートフォンを近づけても磁力を感じない	本製品はApple Magsafe対応のiPhoneと純正ケースに対応しています(2023年7月現在iPhone 12/13/14シリーズとMFM認証済みの純正ケース)。マグネットリングをご使用の場合、マグネットリングを貼る位置が正しいか確認してください。
スマートフォンが充電されない、もしくは充電速度が遅い	LEDランプが水色に点灯しているか確認してください。 ご用意いただいた電源プラグが9V2A以上出力するQCバージョン2.0以降の対応ケーブルでないと、充電速度は早くなりません。 ご使用中のアプリの消費電力が充電の電力より多いと充電されません。 スマートフォンの仕様により、充電中にスマートフォンの温度が上がると、充電の受け入れを休止することがあります。その場合は温度が下がると自動で充電を再開します。 本製品には温度が上昇すると充電を一時停止する機能があります。 自動で充電を再開しない場合、一旦取り外し再度装着してください。 マグネットリングをご使用の場合、マグネットリングを貼る位置が正しいか確認してください。

➡ 本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1